

保存版

令和 8 年度



平塚市のがん検診と 予防接種のお知らせ



平塚市健康課 (保健センター)

住所：〒254-0082 平塚市東豊田448番地3
電話番号：(0463)55-2111



この冊子は、温室効果ガス排出削減のため、
CO₂発生を抑制した植物油インキで印刷しています。
また、ユニバーサルデザインフォントを採用し、
見やすい紙面づくりを行っています。

交通についての案内



バスをご利用の方

神奈川中央交通バス
平塚駅北口4番線

- 平 65 下島・大島經由
田村車庫行
- 平 97 平間・大島經由
伊勢原駅南口行

「湘南車検場前」下車、
徒歩 2 分

ここからは……!



予防接種についてです。



■ 予防接種法上のワクチン接種の目的と種類

A 類疾病の定期接種

(麻しん、ポリオ等)
人から人に伝染することから、又はかかった場合の病状の程度が重篤になり、若しくは重篤になるおそれがあることから、その発生とまん延を予防することを目的とする

【努力義務】あり
【勸奨】あり
【料金】無料
(全額市負担)

B 類疾病の定期接種

(インフルエンザ、帯状疱疹等)
個人の発病又はその重症化を防止し、併せてそのまん延予防に資することを目的とする

【努力義務】なし
【勸奨】なし
【料金】一部自己負担あり

任意接種

(おたふくかぜ、こども・高齢者以外のインフルエンザ、妊娠希望の女性等の風しん等) 希望者が個人予防として各自で接種するもの

【料金】原則自費

まん延防止に比重

個人の重症化防止に比重

平塚市内の医師からひと言いただきました



予防接種を知ろう



新型コロナウイルス感染症が世界中を席卷したとき、誰もが治療薬やワクチンの開発を望んだことは記憶に新しいことでしょう。世の中には数多くの感染症が存在し病原体も数知れませんが、これらに立ち向かう手段の一つが予防接種になります。もちろん、人間には持って生まれた免疫力(抵抗力)が備わっていますが、個人の免疫力は遺伝情報や年齢・生活環境、疾病等によって異なります。

過去の経験から免疫力を高める必要が高い感染症を中心に開発が進み、そのおかげで天然痘が地球上から無くなり、日本では野生株のポリオやジフテリアも2-30年以上みられませんが、江戸時代には誰もが罹る命定めとも呼ばれた麻しんも今では滅多にお目にかかりません。

予防接種は感染症から個人を守るだけでなく、多数の接種で集団免疫が得られ社会全体の安心安全に貢献し、社会生活においても入学や就職、入国などに際し必要となる場面も多くなっています。予防接種法の定期接種にはA類疾病とB類疾病に分かれ、A類対象者は原則公費でB類対象者は一部公費負担となっています。

それぞれ対象者の年齢、接種期間等が定められていますが、任意接種は薬事法の定めによります。予防接種液(ワクチン)は医薬品の1つであり、副反応の可能性は否定できませんが、その頻度は非常に稀と考えられます。その症状はさまざまなので、接種後は体調の変化を見逃さぬようお願いします。重い副反応等には健康被害救済制度や医薬品救済制度があります。

以上のことを参考に接種をするか否かは個人の判断(信頼できる医師と相談も可)で最終的に決めて下さい。くれぐれも真偽の定かでないSNS情報に惑わされることのないように願います。



中村小児科医院
院長 中村 千里

令和8年度から
定期接種化が
始まりました

RS ウイルス母子免疫ワクチンの予防接種

RS ウイルス母子免疫ワクチンが定期接種化になりました。

このワクチンは妊婦さんにワクチンを接種することで、生まれてくるお子さんをRS ウイルス感染症から守ろうというものです。**アブリスボ筋注用(ファイザー社)**という名前のワクチン(以下、**RS ウイルス母子免疫ワクチン**)を接種します。

■ どんな病気?

RS ウイルス感染症とはRS ウイルスは特に小児や高齢者に呼吸器症状を引き起こすウイルスで、1歳までに50%以上が、2歳までにほぼ100%の乳幼児が、少なくとも1度は感染するとされています。感染すると、2~8日の潜伏期間ののち、発熱、鼻汁、咳などの症状が数日続き、一部では気管支炎や肺炎などの下気道症状が出現します。初めて感染した乳幼児の約7割は軽症で数日のうちに軽快しますが、約3割では咳が悪化し、喘鳴(ゼーゼーと呼吸しにくくなること)や呼吸困難、さらに細気管支炎の症状が出るなど重症化することがあります。2010年代には、生後24か月未満の乳幼児における年間のRS ウイルス感染症発生数は12万人~18万人であり、3万人~5万人が入院を要したとされています。また、入院例の7%が何らかの人工換気が必要としたとする報告もあります。



RS ウイルスの流行には季節性があり、新型コロナウイルスの流行以前は秋冬に流行が見られましたが、近年は夏に流行がみられています。接触・飛沫感染により伝播するため、手洗いや手指衛生といった基本的な感染対策が有効です。治療は症状に応じた治療(対症療法)が中心で、重症化した場合には酸素投与、点滴、呼吸管理などを行います。

■ 定期接種の対象になるのは?

接種時点で、妊娠28週0日から36週6日までの妊婦の方

※過去の妊娠時に組換えRS ウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)を接種したことのある方も対象です。

■ RS ウイルス母子免疫ワクチンの予防効果は?

- ・ 発症予防効果: 約50%
- ・ 重症化予防効果: 生後90日で約80% / 生後180日で約70%
- ・ 効果持続期間: 生後6カ月まで



■ 接種後の副反応は?

ワクチン接種後、以下のような副反応がみられることがあります。接種後気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

発現割合	主な副反応
10%以上	疼痛(40.6%)、頭痛(31.0%)、筋肉痛(26.5%)
10%未満	紅斑・腫脹
頻度不明	発疹、蕁麻疹

一部費用を助成します!

お腹の赤ちゃんを風しんから守りましょう

妊娠初期の女性が風しんに感染すると、お腹の赤ちゃんに、難聴や心疾患など、先天性の病気を引き起こすおそれがあります。風しんは予防接種で防ぐことができます。接種費用のかかる任意接種ですが、平塚市では助成制度があります。また抗体検査は、神奈川県制度があり無料で受けられます。



対象者等は市HPを
ご参照下さい。





子どもの定期の予防接種



対象年齢の解釈 「～歳に至るまで」「～歳未満」 = お誕生日の前日まで

種類	対象年齢	接種開始年齢	接種回数	接種間隔
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳に至るまで	標準的な接種年齢 生後2か月～7か月に至るまで	4回	【初回接種】標準的には1歳に至るまでに、27日以上の間隔をおいて3回接種 【追加接種】初回接種終了後、60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降に1回接種（標準的な接種期間は、1歳～1歳2か月）
			3回	【初回接種】標準的には1歳に至るまでに、27日以上の間隔をおいて2回接種 【追加接種】初回接種終了後、60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降に1回接種
		生後7か月に至った日の翌日～1歳に至るまで	2回	60日以上の間隔をおいて接種
		1歳に至った日の翌日～2歳に至るまで 2歳に至った日の翌日～5歳に至るまで	1回	5歳に至るまでに接種
種類	対象年齢	標準的な接種年齢 (おすすめの接種年齢)	接種回数	接種間隔
B型肝炎	1歳に至るまで	生後2か月～9か月に至るまで	3回	1回目接種後、27日以上の間隔をおいてから2回目接種。1回目接種から139日以上の間隔をおいてから3回目接種。
BCG	1歳に至るまで	生後5か月～8か月に至るまで	1回	
5種混合 ジフテリア 百日咳 破傷風 ポリオ ヒブ	生後2か月～7歳6か月に至るまで	標準的な接種年齢 生後2か月～生後7か月に至るまで	3回	【1期初回】生後2か月～生後7か月に至るまで 【1期追加】1期初回終了後、6か月～18か月の間隔をおいて
			1回	【2期】11歳～12歳に至るまで
2種混合 (ジフテリア・破傷風)	11歳～13歳未満	【2期】11歳～12歳に至るまで	1回	
MR (麻しん 風しん)	1歳～2歳に至るまで 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間（年長組）	標準的な接種年齢	1回	【1期】1歳になったらすぐに
			1回	【2期】5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間（年長組）
水痘 (水ぼうそう)	1歳～3歳に至るまで	【初回接種年齢】1歳～1歳3か月に至るまで	2回	3か月以上の間隔をあけて2回接種（標準的には1歳～1歳2か月の間に初回を接種、6～12か月の間隔をおいて2回目を接種）
日本脳炎	生後6か月～7歳6か月に至るまで 9歳～13歳未満	標準的な接種年齢	2回	【1期初回】3歳～4歳に至るまで 【1期追加】4歳～5歳に至るまで
			1回	【2期】9歳～10歳に至るまで
ロタ	出生6週から24週に至るまで 出生6週から32週に至るまで	標準的な接種年齢	2回	生後2か月～24週に至るまで ※初回接種は生後2か月から出生14週6日まで
			3回	生後2か月～32週に至るまで ※初回接種は生後2か月から出生14週6日まで
種類	対象年齢	標準的な接種年齢 (おすすめの接種年齢)	接種回数	注意事項・その他
HPV (ヒトパピローマウイルス)	小学校6年生相当～高校1年生相当の年齢の女子 (R8.4.1時点)	標準的な接種年齢 中学校1年生相当の年齢 (R8.4.1時点)	2回	1回目の接種を15歳になる前に受ける場合（1回目と2回目の接種は、少なくとも5か月以上あけます。5か月未満である場合、3回目の接種が必要になります。）
			3回	1回目の接種を15歳になってから受ける場合（2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の2か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上、3回目は2回目から3か月以上あけます。）

全年齢 0歳～成人 ワクチン定期接種スケジュール



令和8年4月版

種類	ワクチン名	接種回数	接種時期
A類	肺炎球菌(結合型) (PCV15・20)	4回	0歳 27日以上 ①②③ 60日以上 ④
	B型肝炎	3回	0歳 27日以上 ①② ①から139日(20週 約5か月)以上 ③
	BCG	1回	0歳 ①
	5種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ・ヒブ)	4回	0歳 20日以上(20～56日) ①②③ 6か月以上(標準的には6か月～18か月未満) ④
	2種混合 (ジフテリア・破傷風)	1回	11歳～13歳未満 ①
	麻しん・風しん(MR)	2回	1歳～2歳 ① 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間(年長組) ②
	水痘(水ぼうそう)	2回	1歳～1歳3か月 ①② 3か月以上(標準的には6か月～12か月未満)
	日本脳炎	4回	生後6か月～7歳6か月 ①②③ 9歳～10歳 ④
	ロタウイルス	5価:3回 1価:2回	出生6週～24週 ①② 出生6週～32週 ③
	HPV (ヒトパピローマウイルス)	9価:2回もしくは3回 15歳以上	15歳～18歳 ①②③ スケジュールは最新情報をご確認ください
種類	ワクチン名	接種回数	接種時期
A類	RSウイルス	1回	RSウイルスは、妊娠28週から36週の女性(37週に至るまで)に使用

不活化ワクチン 生ワクチン

法律に定められた期間で接種した場合は 無料(公費負担)

定期接種の推奨期間 定期接種の可能期間

子どもの予防接種に
ついてはこちらを
ご確認ください

予防接種の「意義・効果」と「接種後に起こりえる症状」について理解し、接種を受けるかどうかをご検討ください。



■平塚市の予防接種の受け方

平塚市では、接種券の発行や送付をしていません。接種をご希望の場合は、医療機関に直接予約してください。

■早見表

	対象者	接種費用	接種期間
高齢者肺炎球菌*	【接種日時点】 1. 65歳の方 2. 60歳以上65歳未満で、下記①に当てはまる方	4,000円(予定)	令和8年4月1日 ～令和9年3月31日
高齢者带状疱疹*	【年度末年齢】 1. 65歳を迎える方 2. 60歳以上65歳未満で、下記②に当てはまる方 3. 70、75、80、85、90、95、100歳となる方	生ワクチン : 2,800円 不活化ワクチン : 7,200円 (1回あたり)	
高齢者インフルエンザ	【接種日時点】 1. 65歳以上の方 2. 60歳以上65歳未満で、下記①、②に当てはまる方	未定	2026年秋ごろ予定 HPや広報ひらつか等でお知らせします。
新型コロナウイルス感染症		未定	

①心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方(身体障害者手帳1級程度)
②ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方(身体障害者手帳1級程度)
※「高齢者肺炎球菌」と「高齢者带状疱疹」は、過去に一度でも公費・自費問わず接種したことがある人は対象外です。

■高齢者の带状疱疹予防接種 対象者生年月日の早見表

※過去に带状疱疹ワクチンを接種済みの方は対象外となります。
※一部の接種を任意接種として行った場合(組み換えワクチンを1回接種している場合)は、残りの接種を定期接種として扱います。

実施期間(定期接種の時期)	対象者の生年月日	
令和8年度 令和8年4月1日～ 令和9年3月31日	昭和36年4月2日生～昭和37年4月1日生の方 昭和31年4月2日生～昭和32年4月1日生の方 昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生の方 昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生の方	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生の方 昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生の方 昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生の方 大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生の方
令和9年度 令和9年4月1日～ 令和10年3月31日	昭和37年4月2日生～昭和38年4月1日生の方 昭和32年4月2日生～昭和33年4月1日生の方 昭和27年4月2日生～昭和28年4月1日生の方 昭和22年4月2日生～昭和23年4月1日生の方	昭和17年4月2日生～昭和18年4月1日生の方 昭和12年4月2日生～昭和13年4月1日生の方 昭和7年4月2日生～昭和8年4月1日生の方 昭和2年4月2日生～昭和3年4月1日生の方
令和10年度 令和10年4月1日～ 令和11年3月31日	昭和38年4月2日生～昭和39年4月1日生の方 昭和33年4月2日生～昭和34年4月1日生の方 昭和28年4月2日生～昭和29年4月1日生の方 昭和23年4月2日生～昭和24年4月1日生の方	昭和18年4月2日生～昭和19年4月1日生の方 昭和13年4月2日生～昭和14年4月1日生の方 昭和8年4月2日生～昭和9年4月1日生の方 昭和3年4月2日生～昭和4年4月1日生の方
令和11年度 令和11年4月1日～ 令和12年3月31日	昭和39年4月2日生～昭和40年4月1日生の方 昭和34年4月2日生～昭和35年4月1日生の方 昭和29年4月2日生～昭和30年4月1日生の方 昭和24年4月2日生～昭和25年4月1日生の方	昭和19年4月2日生～昭和20年4月1日生の方 昭和14年4月2日生～昭和15年4月1日生の方 昭和9年4月2日生～昭和10年4月1日生の方 昭和4年4月2日生～昭和5年4月1日生の方



高齢者肺炎球菌予防接種

令和8年度から
ワクチンが
新しくなります

■どんなワクチンになるの？

令和8年度より、定期接種で用いるワクチンが23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン(PPSV23)から、沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)に変更になりました。高齢者に対する肺炎球菌ワクチンは、沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)を用いて、1回筋肉内に接種します。

■どんな病気？

高齢者肺炎球菌は、成人肺炎の25～40%を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。鼻やのどの奥に菌が常駐しているとされ、何らかのきっかけで進展し、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

■高齢者肺炎球菌ワクチンとは

肺炎球菌ワクチンによる肺炎の重症度と死亡のリスクを軽減させます。医師が特に必要と認めた場合は、インフルエンザワクチンや新型コロナワクチン、带状疱疹ワクチン等の他のワクチンと同時接種が可能です。また、他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。

■接種後に起こりうる症状

ワクチンを接種後に次のような副反応がみられることがあります。また、頻度は不明ですが、ショック、アナフィラキシー、痙攣(熱性痙攣含む)、血小板減少性紫斑病がみられることがあります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

発現割合	主な副反応
30%以上	疼痛・圧痛*(59.6%)、筋肉痛(38.2%)、疲労(30.3%)
10%以上	頭痛(21.7%)、関節痛(11.6%)
1%以上	紅斑、腫脹

※65歳以外での接種は自費となります。金額は医療機関にお問い合わせください。

带状疱疹の予防接種

■どんな病気？

带状疱疹は、過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱(水ぶくれ)が出現する病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。带状疱疹は、70歳代で発症する方が最も多くなっています。



■带状疱疹ワクチンとは

带状疱疹ワクチンには生ワクチンと不活化ワクチンの2種類があり、接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なります。

	生ワクチン(阪大微研)	不活化ワクチン(GSK社)
接種回数(接種方法)	1回(皮下に接種)	2回(筋肉内に接種)
接種スケジュール	—	通常、2か月以上の間隔を置いて2回接種 ※病気や治療により、免疫の機能が低下したまたは低下する可能性がある方等は、医師が早期の接種が必要と判断した場合、接種間隔を1か月まで短縮できます。
接種できない方	病気や治療によって、免疫が低下している方は接種出来ません。	免疫の状態に関わらず接種可能です。

■带状疱疹ワクチンの予防効果

※合併症の一つである、带状疱疹後神経痛に対するワクチンの効果は、接種後3年時点です。生ワクチンは6割程度、不活化ワクチンは9割以上と報告されています。

	生ワクチン	不活化ワクチン
带状疱疹に対するワクチンの効果	接種後1年時点	6割程度
	接種後5年時点	4割程度
	接種後10年時点	—

■接種後に起こりうる症状

ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。また、頻度は不明ですが、生ワクチンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、不活化ワクチンについては、ショック、アナフィラキシー、ギラン・バレー症候群がみられることがあります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

主な副反応の発現割合	生ワクチン	不活化ワクチン
70%以上	—	疼痛
30%以上	発赤	発赤、筋肉痛、疲労
10%以上	そう痒感・熱感・腫脹・疼痛・硬結	腫脹、頭痛、胃腸症状、悪寒、発熱
1%以上	発疹、倦怠感	痒み、倦怠感、全身疼痛



高齢者インフルエンザ予防接種

■どんな病気？

ウイルスの感染を受けてから1～3日間ほどの潜伏期間の後に、発熱（通常38℃以上の高熱）、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが突然あらわれ、咳、鼻汁などの上気道炎症状を経て、約1週間で軽快します。いわゆる「かぜ」に比べて全身症状が強いのが特徴です。

■インフルエンザワクチンとは

インフルエンザの発病を予防することや、発症後の重症化や死亡を予防することに関しては、一定の効果があるとされています。高齢者では、34～55%の発病を阻止し、82%の死亡を阻止する効果があったと報告されています。予防接種をしてから抵抗力がつくまでに2週間ほどかかり、効果は約5か月間持続するとされています。

■接種後に起こりうる症状

重大な副反応として、ごくまれにショック、アナフィラキシー（じんましん、呼吸困難、血管浮腫等）があらわれることがあります。その他ギラン・バレー症候群、けいれん、脳症、脊髄炎、喘息発作等があらわれることがあります。

大容量インフルエンザワクチンについて、平塚市では定期接種を実施するのを含めて検討中です。
10月の定期接種開始前に広報等でお知らせさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症予防接種

■どんな病気？

発熱、のどの痛み、咳などの主な症状のほか、だるさや筋肉痛などの全身症状も生じることがあり、高齢者や基礎疾患のある方等は重症化する場合があります。

■新型コロナウイルスワクチンとは

有効性や安全性が確認された上で薬事承認されており、国内外で実施された研究において、新型コロナ感染症による入院を約40%～70%程度予防したなどの重症化予防効果が報告されています。

■接種後に起こりうる症状

各社のワクチンについて、以下のような副反応がみられることがあります。また、頻度は不明ですが、重大な副反応として、mRNA ワクチンについては、ショック、アナフィラキシー、心筋炎、心膜炎、組換えタンパクワクチン（不活化ワクチン）については、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。

発現割合	症状				
	mRNA ワクチン				組換えタンパクワクチン (不活化ワクチン)
	ファイザー社	モデルナ社	第一三共社	Meiji Seika ファルマ社	武田薬品工業社
50%以上	痛み ^{*1} 、疲労、頭痛	痛み ^{*1} 、疲労、頭痛	痛み ^{*1} 、倦怠感	痛み ^{*1}	痛み ^{*1} 、疲労、筋肉痛、頭痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、発熱、下痢、腫れ ^{*1}	筋肉痛、悪寒、関節痛、吐き気・嘔吐、リンパ節の腫れや痛み、発熱、腫れ ^{*1} 、しこり ^{*1} 、赤み	熱感 ^{*1} 、腫れ ^{*1} 、赤み ^{*1} 、かゆみ ^{*1} 、しこり ^{*1} 、頭痛、発熱、筋肉痛 ^{*1}	倦怠感、頭痛、悪寒、筋肉痛、関節痛、発熱、めまい、腫れ ^{*1} 、しこり ^{*1} 、赤み ^{*1}	倦怠感、関節痛、吐き気、嘔吐
1～10%	赤み ^{*1} 、リンパ節の腫れや痛み、嘔吐、疼痛	痛み ^{*2} 、腫れ ^{*2} 、赤み等 ^{*2}	赤み ^{*2} 、腫れ ^{*2} 、かゆみ ^{*2} 、熱感 ^{*2} 、しこり ^{*2} 、痛み ^{*2} 、リンパ節の腫れや痛み、発疹、腋の痛み	かゆみ ^{*1} 、下痢、吐き気、嘔吐	腫れ ^{*1} 、しこり ^{*1} 、赤み ^{*1} 、発熱、四肢痛

各社の添付文書より厚労省において作成

※1 ワクチンを接種した部位の症状 ※2 接種後7日以降に現れる、ワクチンを接種した部位の症状



接種後に起こりえる症状

通常、治療薬は何らかの疾病を患った際に使用するのに対し、ワクチンではできるだけ健康な時に接種することが望まれる特徴があります。健康な方に使用する医薬品であるという特性から、ワクチンは治療薬以上に高い安全性が求められる傾向にあります。

ワクチンを接種した後、好ましくない体調不良を「有害事象」といい、このうち、ワクチンとの因果関係が否定できないものを「副反応」と呼びます。ワクチンは免疫をつける医薬品であり、副反応をゼロにすることはできません。国内では、ワクチンを接種した後の有害事象が、副反応疑い報告として厚生労働省に報告されています。それらは厚生科学審議会で議論され、定期的に安全性がモニタリングされています。また、健康被害が発生した場合の救済についても、定期接種では「予防接種健康被害救済制度」、任意接種では「医薬品副作用被害救済制度」が定められています。

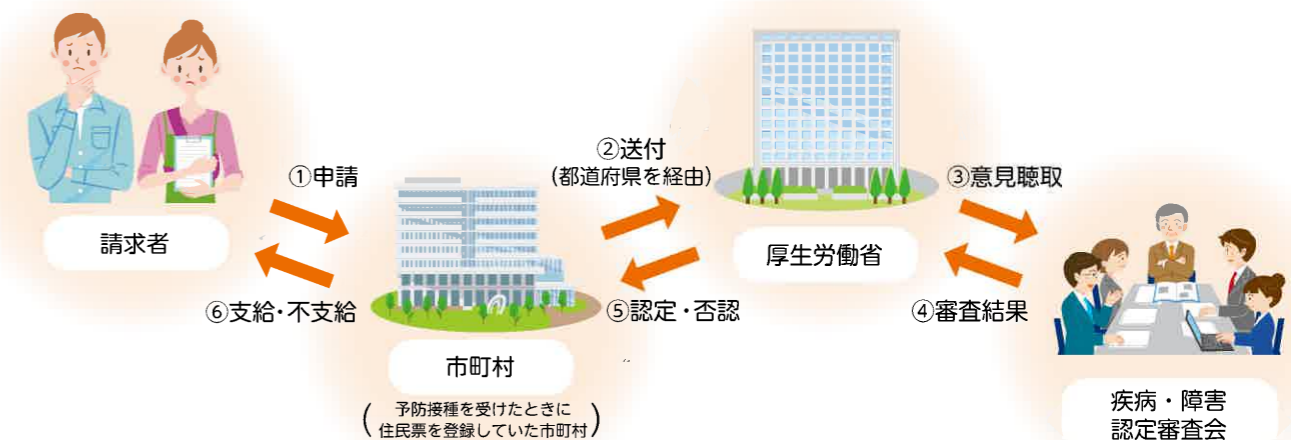
定期接種による予防接種健康被害救済制度について

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすることはできないことから、救済制度が設けられています。

健康被害が
接種を受けたことによるものであると
厚生労働大臣が認定したときは
予防接種法に基づく救済が
受けられます。



給付の流れ



詳しくは、[予防接種健康被害救済制度について（厚生労働省ホームページ）](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kenkouhigaikyusai.html)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kenkouhigaikyusai.html

をご確認いただくか、健康課（0463-55-2111）までお問い合わせください。



平塚市 高齢者用予防接種（肺炎球菌・带状疱疹・インフルエンザ・新型コロナ）指定医療機関

- 医療機関により、予約が必要な場合があります。
受付を終了している場合や変更がある場合もあります。
あらかじめ、必ずお電話等で御確認ください。
- 予約の受付状況やワクチンの在庫状況については各医療機関によって状況が異なり、平塚市では確実に接種可能な医療機関を御案内することはできません。実施医療機関一覧を御確認いただき、お電話等で各医療機関に御確認ください。よろしくお願いいたします。
- 市外の医療機関で接種したい場合は、平塚市ホームページを御確認ください。
- 予防接種を実施している ○かかりつけ患者のみ実施している
★入院患者や訪問先患者など限定的に実施している

地区別	医療機関名	所在地	電話	肺炎球菌	带状疱疹	インフルエンザ	コロナ
平塚(南)	田中ヒフ科クリニック	幸町	22-3211			●	
	なでしこクリニック	董平	35-0881	●	●	●	●
	ふれあい平塚ホスピタル	袖ヶ浜	22-4105	●	●	●	●
	医療生協平塚診療所	代官町	21-2764	●	●	●	
	望星平塚クリニック	代官町	23-5606	●	●	●	●
	岡野医院	花水台	31-2457	●	●	●	
	高橋内科小児科整形外科医院	花水台	31-1405	●	●	●	●
	虹ヶ浜整形外科	花水台	36-0015	●	●	●	●
	高浜台内科小児科クリニック	札幌町	74-6927	●	●	●	●
	八重咲診療所	松風町	23-3552	●	●	●	●
	遠藤医院	松風町	21-0360	●	●	●	●
	瀬戸医院	松風町	21-3425	●	●	●	●
	菊池小児科	松風町	24-3880			●	
	まちむら内科クリニック	八重咲町	23-9002	●	●	●	
	山口内科	八重咲町	24-9777	●	●	●	
	牧野クリニック	八重咲町	21-2364			●	
	杉山医院	八重咲町	23-8888	●	●	●	
	みやいり内科呼吸器科クリニック	八重咲町	22-5781	●	●	●	
	かものほし皮膚科	八重咲町	79-8485		●	●	
	湘南平塚まき耳鼻咽喉科	八重咲町	73-8711		●	●	
あやべ整形外科	八重咲町	24-0101			●		
こじま皮膚科クリニック	八重咲町	23-1241		●			
山本クリニック	八重咲町	23-8101	●	●	●		
月江医院	夕陽ヶ丘	21-2132	●	●	●		
ミサヲクリニック	夕陽ヶ丘	22-5742	●	●	●		
間島医院	龍城ヶ丘	31-2774	●	●	●	●	

地区別	医療機関名	所在地	電話	肺炎球菌	带状疱疹	インフルエンザ	コロナ
平塚(北)	あおぞら湘南クリニック	明石町	72-7851	●	●	●	●
	こじま脳神経外科クリニック	明石町	21-7722	●		●	
	ありさわクリニック	老松町	21-5805	●	●	●	
	佐藤内科医院	追分	31-0469	●	●	●	●
	耳鼻咽喉科 土田医院	諏訪町	31-0576		●	●	
	ひらつか生活習慣病透析クリニック	宝町	21-5776	●	●	●	
	平塚駅前あやべ皮膚科	宝町	71-6766		●	●	
	ミミー平塚クリニック	宝町	22-3354			●	
	高山医院	達上ヶ丘	31-2578	●	●	●	
	湘南みらい整形外科	立野町	37-4181			●	
	メリー皮膚科 平塚クリニック	立野町	31-1820		●	●	
	川口医院	立野町	31-0516	●	●	●	
	はしむら内科クリニック	立野町	35-8467	●	●	●	
	栄樹庵診療所	立野町	79-6011	●	●		
	永楽医院	豊原町	31-2458	●	●	●	
	堀江医院	中里	31-2217	●	●	●	
	たかだ内科クリニック	平塚	37-4320	●	●	●	●
	山下外科循環器クリニック	平塚	34-1388	●		●	
	柳町内科	平塚	33-0023	●	●	●	○
	しばキッズクリニック	平塚	36-4800	●		●	
ひらまクリニック 前田産婦人科平塚駅前院	宝町	25-1500	●	●	●		
永瀬医院	紅谷町	22-0124	●	●	●	●	
くま湘南クリニック	紅谷町	21-1233	●	●	●	●	
さえぐさ皮膚科クリニック	紅谷町	21-4512	●	●	●	●	
そよぎハート&ライフクリニック湘南平塚	紅谷町	71-5933	●	●	●	●	
平塚整形外科リウマチ科	紅谷町	080-7099-3867	●	●	●	●	
あらい内科クリニック	紅谷町	22-7711	●	●	●		
矢嶋医院	見附町	31-0791		○	●		
小笠原医院	見附町	33-1313	●	●	●	●	
松井整形外科医院	見附町	32-0148			●	●	
坪井医院	宮の前	21-0226	●	●	●	●	
寺田医院	宮の前	20-9787	●	●	●	●	
おおくら皮膚科	宮の前	24-6767		●	●		
在宅・ケア たかたクリニック	宮の前	25-3110	●	●	●		
済生会湘南平塚病院	宮松町	71-6161	○	○	○		
井上クリニック	八千代町	22-9319	●	●	●	●	

地区別	医療機関名	所在地	電話	肺炎球菌	带状疱疹	インフルエンザ	コロナ
大野	藤多パークサイドクリニック小児科アレルギー科	大原	30-3117	●	●	●	●
	なす医院	御殿	32-4838	●	●	●	
	はまの内科・脳神経クリニック	御殿	32-0600	●	●	●	●
	やまうち内科クリニック	御殿	32-1311	●	●	●	
	メモリーケアクリニック湘南	四之宮	51-1102	●	●	●	●
	四之宮湘南耳鼻咽喉科	四之宮	23-8751			●	
	鹿見堂内科医院	四之宮	51-5705		●	●	
	メディカルサポートクリニック	四之宮	27-1001	●		●	
	湘南 GP クリニック	四之宮	24-7060	●	●	●	
	ひらつか在宅クリニック	四之宮	71-5992	★	★	★	★
	ここはなクリニック	四之宮	79-9521	★	★	★	★
	ひまわりフェース&マタニティクリニック	四之宮	23-1103		●	●	●
	わかもとクリニック	中原	37-3120	●		●	
	松下医院	中原	31-2088	●	●	●	
	みずきクリニック	中原	73-7149	●	●	●	
	昭和クリニック	中原	30-6330	★	★	★	★
	熊谷医院	西真土	54-2803	●		●	
	渡辺医院	西真土	55-3062	●	●	●	
	湯山医院	東真土	55-3802	●	●	●	○
	えいじんクリニック	東真土	53-3211	○	○	○	○
くらた病院	東真土	53-1955	●	●	●	●	
菊池内科クリニック	東真土	54-7360	●	●	●	●	
梶原医院	東中原	33-0321	●	●	●	●	
山田整形外科医院	東中原	32-8803			●		
村上医院	東八幡	23-5599	●	●	●	●	
押切糖尿病内科クリニック	東八幡	24-1011	●	●	●	●	
平塚市民病院	南原	32-0015	●	●	○		
かとう腎・泌尿器科クリニック	南原	30-0415	●	●	●	●	
望星平塚第2クリニック	南原	36-7591	○		○	○	
城島・神田	田村診療所	田村	54-3772	●	●	●	
	平塚北クリニック	田村	72-8500	★	★	★	★
	湘南大神内科透析クリニック	大神	26-8131	●	●	●	
	横内中央医院	横内	54-5545	●	●	●	●
	としくりニック	横内	52-1004	○	○	○	○
金田・豊田	宮尾内科クリニック	入野	37-3360	●	●	●	●
	ゆき内科医院	長持	33-4103	●	●	●	●
	鈴木外科内科医院	南豊田	31-1543	●	●	●	●
湘英クリニック平塚医院	南豊田	37-6220	●	●	●	○	

地区別	医療機関名	所在地	電話	肺炎球菌	带状疱疹	インフルエンザ	コロナ
金目・岡崎	内科久保田医院	岡崎	50-3015	●	●	●	●
	平園クリニック	岡崎	50-1105	●	●	●	○
	伊藤医院	岡崎	59-6678	●	●	●	
	ありがとみんなファミリークリニック平塚	岡崎	59-3739	●	●	●	○
	岡村内科医院	北金目	58-3331	●	●	●	●
	かなめ泌尿器科内科クリニック	北金目	59-3000	●	●	●	
	湘南真田クリニック	真田	50-3400	●	●	●	●
	水島整形外科クリニック	真田	50-3184			●	
	武川医院	広川	59-1514	●	●	●	★
	土屋	鈴木医院	土屋	58-1131	●	●	●
富士見台病院		土屋	58-0186	★		★	★
湘南めぐみヶ丘クリニック		めぐみヶ丘	59-9673	●		●	
旭	平塚病院	出縄	32-0380	★	★	★	★
	平塚十全病院	出縄	32-8511	★	★	★	★
	湘南いいだハートクリニック	公所	20-9511	●	●	●	●
	武川整形外科	公所	50-3551			●	
	北山整形外科医院	河内	32-6020	●	●	●	●
	高根台病院	高根	34-3701	●	●	●	●
	松田内科医院	高村	33-5320	●	●	●	
	二瓶内科胃腸内科医院	徳延	31-3467	●	●	●	●
	三浦胃腸科クリニック	徳延	37-1177	●	●	●	
	内田クリニック	徳延	36-3799	●	●	●	●
まきの耳鼻咽喉科クリニック	徳延	33-8749			●		
クリニック斎藤	徳延	37-5525	●	●	●		
日向岡クリニック	日向岡	50-1711	●	●	●	●	
久保田整形外科医院	山下	35-2611	●		●	●	



がん検診 ・ 予防接種 費用の免除について

お問い合わせ 平塚市保健センター 健康課 電話 0463-55-3700

がん検診や予防接種の費用が免除になる方は下記必要書類をご持参ください。
後日の返金はできませんので、ご注意ください。

- (1) 70歳以上の方 → **「マイナンバーカード等の本人確認ができるもの」** がん検診
- (2) 65～69歳で「障医療証」をお持ちの方 → **「障医療証」** がん検診
- (3) 生活保護法による非保護世帯に属する方 → **「生活保護受給者証」** がん検診 予防接種
- (4) 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の
自立の支援に関する法律による支援給付受給者の方 → **「本人確認証」** がん検診 予防接種
- (5) 市民税非課税世帯の方 → **「令和8年度保健事業受診者負担金免除承認書」** がん検診 予防接種
6月以降に保健センター健康課にて発行します。(4月～5月は発行できません)
承認書が必要な方は、保健センターに来所または、郵送で申請をしてください。
※ 非課税世帯であることが確認できない場合は発行できないことがあります。
※ 65歳以上の方で、6月以降に送付される「令和8年度介護保険料納入通知書(封書)」(第1～第3段階)でも
代用可能です。対象となるかどうか等の問い合わせは下記**健康課**まで御連絡ください。(介護保険課ではお答え
できません。)

連絡先：0463-55-3700

**「令和8年度保健事業受診者負担金免除承認書」をお求めの方は
健康課窓口または郵送にてご申請ください**

申請時の持ち物・同封物

- ・本人が窓口申請 → マイナンバーカード等の本人確認ができるもの
- ・本人が郵送申請 → 申請書兼委任状、マイナンバーカード等のコピー、返信用封筒(切手貼付)
- ・代理人が窓口申請 → 申請書兼委任状、代理人のマイナンバーカード等
- ・代理人が郵送申請 → 申請書兼委任状、代理人のマイナンバーカード等のコピー、返信用封筒(切手貼付)

〒254-0082 平塚市東豊田 448-3 平塚市保健センター 健康課 宛

※返信用封筒には返信先の住所・氏名の記載と、切手を貼ってください。

※申請書兼委任状は保健センター健康課にてお渡しまたは市ウェブからもダウンロードできます。



発行までに数日いただく場合があります。日にちに余裕をもってご申請ください。